

「水戸市行財政改革プラン 2016（案）」への市民意見等の概要及び各意見等に対する市の考え方

平成27年10月1日から10月30日までの間に、「水戸市行財政改革プラン 2016（案）」に対する意見等の募集を行い、1人から1件の意見等をお寄せいただきました。

提出方法別の人数は、以下のとおりです。

提出方法	人数
直接提出	0人
郵送	0人
ファックス	1人
E-mail	0人
合計	1人

意見等については、適宜要約した上で項目ごとに整理し、それに対する水戸市の考え方をまとめております。

意見等の概要	市の考え方（対応）
<p>人口減少及び人口流出を防ぐためには、若者の意見が重要である。特に、学生を対象に人口減少等を食い止める調査を行い、グループワークをするなど地区会で地域課題を検討することを通して、水戸の魅力を掘り起こして発信することが必要である。そして、行政と民間がパートナーシップ体制を構築し、観光案内を協力して行う。この一連のプロセスが地方の自治力を育てるのである。</p>	<p>御意見にあるとおり、行政と民間がパートナーシップを構築し、協働のまちづくりを推進することは重要です。</p> <p>本市では、水戸市協働推進基本計画を策定し、協働の考え方をもとに、市民、地域、市民活動団体、企業、行政が一体となって、社会全体で連携・協力し合う協働都市の実現を目指しております。また、行財政改革プラン 2016 前期実施計画（案）においても、実施項目として、地域に関わる担い手の育成や協働の体制づくり等を位置付けており、自治力の向上に向けた取組を推進してまいります。</p> <p>また、観光案内については、市民、事業者、行政の協働のもと、まち全体でのおもてなし力の向上に向けた取組について観光基本計画に位置付け、取組を推進してまいります。</p>